

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和6年10月1日 火曜日 8時45分

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (15.5)	1	25.1	5.5		珪	1010
	3	25.8	5.3	32	珪	210
	5	25.9	5.6		珪	190
2. 大江 (13.5)	1	26.0	5.6		珪	50
	3	25.8	5.6	32	珪	0
	5	25.9	5.5		珪	0
3. 道方 (10.8)	1	26.5	5.3		珪	140
	3	26.2	5.5	32	珪	80
	5	26.2	5.2		珪	130
4. 毛無 (17.4)	1	25.8	5.3		珪	140
	3	25.8	5.2	32	珪	1020
	5	25.9	5.1		珪	740
5. この浦 (中央) (13.1)	1	25.9	4.5		珪	500
	3	25.9	4.5	32	珪	460
	5	26.7	4.3		珪	130
6. この浦 (奥) (9.1)	1	26.2	5.0		珪	140
	3	26.3	5.0	32	珪	210
	5	26.9	5.0		珪	80
7. テラマル (20.7)	1	25.5	5.0		珪	1240
	3	25.4	5.0	32	珪	450
	5	25.4	5.0		珪	800
8. カマバ (11.7)	1	25.4	5.7		珪	1050
	3	25.4	5.6	32	珪	1270
	5	25.4	5.5		珪	1030

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)

今回検出された珪藻類の種類については混合種です。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。